

12_R5 成果情報の記載方法について

漢字表記ができる人の場合 「名字（漢字）」

漢字表記ができない人の場合 「名字（カタカナ）」

- ・著者が二人の場合は著者名を「、」（読点・全角）でつなぎ、三人以上の場合は筆頭著者の後を「ら」で記載する。

発表論文等：

1) 佐藤、高橋（20〇〇）土肥誌、50:20-25

2) 岩淵ら（20〇〇）日作紀、82:135-140

- ・巻数、ページが決定していない場合

1) 佐藤、高橋（20〇〇）土肥誌、印刷中

3) 図書

- ・著者名（西暦）章の見出し「書名」pp.開始ページ-終了ページ、発行所、発行地
- ・著者が二人の場合は著者名を「、」（読点・全角）でつなぎ、三人以上の場合は筆頭著者の後を「ら」で記載する。
- ・編集者名は不要である。

発表論文等：

1) 永田、西川（20〇〇）遺伝暗号を読み解く「たんぱく質の一生：生命活動の舞台裏」pp.35-56、岩波書店、東京

2) 松森ら（20〇〇）地理情報システムを用いた窒素負荷予測モデル「続・環境負荷を予測する」pp.60-79、博友社、東京

4) 特許

- ・著者名「特許名」特許番号（公開日または出願日）
特許名は省略しない。日付は西暦で記載する。
- ・著者が二人の場合は著者名を「、」（読点・全角）で繋ぎ、三人以上の場合は筆頭著者の後を「ら」で記載する。
- ・特許が公開されている場合は、公開情報のみ記載する（出願の内容は不要）。
- ・特許出願の場合、特許名や番号は記載しない。

発表論文等：

1) 北川ら「穿孔成形作業機および穿孔成形方法」特許第 6021072 号（20〇〇年 10 月 14 日）

2) 佐藤、山本「効率的な研究推進方法」特開 2013-123456（20〇〇年 10 月 12 日）

3) 伊藤、特願（20〇〇年 5 月 15 日）

5) 品種

12_R5 成果情報の記載方法について

1) 内田ら (2000) 職務作成プログラム「インフルエンザウイルス亜型自動判定ソフトウェア」、機構-J04

・データベース

1) 農研機構 (2000) 「嗜好性情報データベース」 <https://www.fruit-taste.info> (2000年2月7日)

・ウェブページ、動画

1) 農研機構 (2000) 「経済波及効果・環境影響評価ツール」 <http://kinohyoka.jp> (2000年4月12日)

2) 農研機構 (2000) 「急傾斜草地の作業を無線操作で安全に」
<https://www.youtube.com/watch?v=GeIXqj-5wPk> (2000年3月20日)